

陽気ぐらし

先に出すから

笑顔と挨拶は、人と人をつなぎます。

「挨拶をされたら返そうか」ではなくて

まずは自分から、笑顔で「こんにちは！」と声を掛けてみませんか？

返事が返ってくるかどうかは期待せず、

帰って来たら儲けものくらいの気持ちで、初めてみませんか？

何事も、先に出すから返ってきます。

あなたが先に動くから、反応があるのです。

あなたが何もしなかつたら、何も起きません。

身近なところから、笑顔と挨拶の先出をして、

人と人とのつながりを広げていきましょう。

それが、神様の望まれる「陽気ぐらし」の世界に

近づいて行くことになるのです。

(「生かされている喜び」HYOUGO NO.244より)

◎挨拶

昭和20年8月6日、人類史上最初の原子爆弾が、広島に投下されました。

「原子爆弾は、投下から43秒後、地上約600メートルの上空で目もくらむ閃光を放って炸裂し、小型の太陽ともいえる灼熱の火球を作りました。火球の中心温度は摂氏100万度を超え、1秒後には最大直径280メートルの大きさとなり、爆心地周辺の地表面の温度は3,000～4,000度にも達しました。爆発の瞬間、強烈な熱線と放射線が四方へ放射されるとともに、周囲の空気が膨張して超高圧の爆風となり、これら3つが複雑に作用して大きな被害をもたらしました。原爆による被害の特質は、大量破壊、大量殺りくが瞬時に、かつ無差別に引き起こされたこと、放射線による障害がその後も長期間にわたり人々を苦しめたことにあります。」(広島市ホームページより)

その年の12月までに約14万人もの人が亡くなられたそうです。焼死、圧焼死、火傷、急性原爆症等、とても想像の及ばない酷い悲惨な状態だったと思います。

72年前の出来事です。それを振り返り思案するとき、この最後の御教えの素晴らしさ、おつとめの尊さを改めて喜ばせて頂けるように思います。そして、この旬に、先人達の誠実を、次の世代に伝えられるよう精一杯努めさせて頂きたいと思います。

副支部長 目崎陽二

支部問い合わせ先

支部長	岡田 秀教 (822-1555)	副支部長	目崎 陽二 (821-5624)
副支部長	志水日出彦 (851-4082)	地方委員	西川 秀雄 (861-3122)
地方委員	後藤 正敏 (861-2287)	会 計	旭 誠治 (871-9477)

庶務	阪本 陽一 (871-6101)	布教	志水日出彦 (851-4082)
成人講座	永山 若生 (821-9132)	陽気講座	西川 信秀 (861-3122)
にをいがけ	渡邊 正直 (801-7373)	時報手配り	阪本 陽一 (871-6101)
ひのきしん	永山 若生 (821-9132)	法人事務	目崎 陽二 (821-5624)
税務担当	中西 政行 (861-8118)	名簿管理	志水日出彦 (851-4082)
啓発委員	瀧本 豊 (861-8021)	献血	目崎 陽二 (821-5624)
道友社社友	阪本 陽一 (871-6101)	災救隊	安藤 晴朗 (801-0071)
輸送	瀧本 政雄 (861-8021)	婦人会	岡田 綾子 (822-1555)
女子青年	後藤 睦美 (861-2287)	青年会	中西 亮 (861-8118)
少年会	今北 知行 (871-2893)	学生担当	五百倉美鈴 (861-2345)
学生会	太田 輝 (861-8118)	納骨舎	目崎 陽二 (821-5624)
1組組長	玉川 勝 (841-2806)	2組組長	旭 誠治 (871-9477)
3組組長	渡邊 正直 (801-7373)	4組組長	五百倉 治 (861-2345)
5組組長	安藤 玉代 (801-0071)		

※8月・9月の灘支部関連行事

	集合時間	行事名	会場
8月18日 (金)	10:00	支部にをいがけ日	六勢分教会
8月18日 (金)	19:30	路傍講演と清掃ひのきしん	阪急六甲駅南側バス停前
8月21日 (月)	10:00	支部ひのきしん	原田児童館前の公園
8月28日 (月)	13:30	婦人会例会	白城分教会
9月4日 (月)	13:30	支部例会	白城分教会
9月8日 (金)	14:00	献血ひのきしん	ミント神戸15階献血ルーム
9月9日 (土)	13:30	支部にをいがけ日	旭神分教会
9月23日 (土)	13:30	おつとめ勉強会	白城分教会
9月24日 (日)	9:30	ようぼく成人講座	六勢分教会